

市民と市長の意見交換会<新穂地区> 質疑要旨

日時：令和5年11月12日（日）14：00～15：30 会場：新穂体育館

参加人数：67名

1. 市政について

市長より説明	<p>(説明内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○防災を軸にした安全安心なまちづくりについて</li> <li>○両津港改修工事やインフラ整備について</li> <li>○人口減少対策、地域医療対策について</li> <li>○佐渡の金山世界遺産登録に向けて</li> </ul>
--------	---

2. 質疑や意見

質問者 (居住地区)	意見の要旨	市長の回答	関係部署
上新穂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土資料の保管、置き場所について検討してほしい。</li> <li>・新穂銀山に関する資料についても同様に検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧市町村にも大量の郷土資料があり、内容も重複しているものもあるため、内容を精査する必要がある。</li> <li>佐渡金山の世界遺産登録に目途がついてからの対応とさせてほしい。</li> </ul>	教育委員会 社会教育課 佐渡学センター
島	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化について：市長は根本的な解決策はないと言ったが、対応策を少しでも考えてほしい。</li> <li>・農業経営対策について：今夏の猛暑による被害が甚大である。農家の高齢化や後継者不足の面からも対応策を考えてほしい。</li> <li>民間飛行機：新聞等で開始時期が順延しているが、いつくらいになるのか。ぜひ飛ばして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化対策は「解決策はない」が、出産奨励金等対応はしているし、今後も継続していく。</li> <li>・農業経営対策は、各種補助金の制度の周知と、今後は離農対策として農地の耕作・経営を集約する計画を実施していく。また米作りを継続することは環境保全にもつながっているので、国県に対しては「環境保全維持」というスタンスで所得補償制度を要望したい。</li> <li>・飛行機に関しては検査がなかなかクリアできていないが、12月を目途としている。成田空港と提携できればビジネスチャンスにつながるので、ぜひ実現したい。</li> </ul>	子ども若者課 農業政策課 交通政策課
青木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・娘が難病だが治療できる専門医が佐渡にいないため、島外の病院へ通院している。ぜひ、専門医を確保してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新潟県内がそもそも医師不足という現状であり、専門医のいる病院へ患者を集約している現状である。しかし島外への通院が大変であることは理解しているので、通院費補助等の対応とともに、これからも医師確保に向けて継続して活動していく。</li> </ul>	健康医療対策課 社会福祉課
上大野	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化集落対策支援事業について、R4まで利用できたのだが、R5からは対象にならず利用できなくなった。集落は高齢化も進み、道普請等に出られる家庭も減っているため、役員だけでは対応しきれない。そのため狭い道にまで手が回らず、通行できないような状態になっている。事業が利用できなくなった理由も併せて確認したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細についてはSCに再度確認してほしいが、よくあるのは出生や若い人の転入等で、高齢化率が変わり、高齢化集落の条件に該当しなくなった、というケースがある。</li> <li>※支援制度の取り扱いについて調査し、後日SCより集落に説明する。</li> </ul>	新穂行政SC
潟上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐渡の高校なのに、佐渡出身の（経験豊富な）教師の配置が減っているのではないだろうか。佐渡の風土や歴史についての理解があまりないように思うことが危惧される。佐渡出身・佐渡に縁のある教師の配置を希望できるように、対策できないだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師の配置については人事権が新潟県にあるため、要望として校長に伝えておく。</li> <li>地域の特色と提携・連携している活動を実施している佐渡総合高校や羽茂高校の例もある。</li> <li>今後は子供が進学を機に佐渡を離れてしまう島外転出から佐渡に就職する方へ結び付けるような取り組みも増やしたい。</li> </ul>	